



## 広 報 資 料

【問い合わせ先】

第一管区海上保安本部交通部

安全対策課長 植田 聖純

TEL 0134-27-0118 (内線 2640)

# 夏季の安全推進活動について

## ～ マリンレジャー事故の防止 ～

マリンレジャー活動が活発となる 7 月～ 8 月の 2 ヶ月間を「夏季安全推進活動期間」とし、集中的に「遊泳者」や「釣り人」、「プレジャーボート愛好者」に対し、安全指導を実施します。

特に遊泳者については、海水浴場以外での事故及び若年層の事故が多く発生していることから、海水浴場での遊泳を推進し教育機関と連携した若年層に対する安全啓発・指導を強化するほか、小樽市沿岸在来線の JR 車内での安全啓発アナウンス放送やライフセーバーとの合同パトロールを行うなど、「遊泳者事故防止」を重点的に取り組みます。

### 1 夏季安全推進活動

第一管区海上保安本部各事務所では、マリンレジャー活動が活発となり、事故が多発する 7 月 1 日から 8 月 31 日までを事故防止の重点期間として、北海道内の各地において、次の事項について重点的に海難防止活動を実施します。

#### ( 1 ) 安全指導の内容

##### 遊泳者に対する安全指導

###### ア．海水浴場内での遊泳推進

過去 5 年の遊泳中の事故者 60 人の約 9 割 ( 53 人 ) が海水浴場以外の場所で発生しており、そのうち約 4 割 ( 20 人 ) の方が死亡していることから、安全管理が整っている海水浴場で遊泳するよう呼びかけます。

###### イ．飲酒遊泳の危険に関する周知

##### 釣り人に対する安全指導

###### ア．ライフジャケットの着用推進

過去 5 年の釣り事故者 105 人の約 9 割 ( 90 人 ) が海中転落で、海中転落者 90 人の約 9 割 ( 76 人 ) がライフジャケット未着用であり、そのうち 36 人の方が死亡しているこ

とから、海中転落防止とともに、ライフジャケットの着用を呼びかけます。

イ．複数行動の励行

単独行動による事故者も多く、通報の遅れが重大事故に発展する虞もあることから、複数行動の励行を呼びかけます。

**プレジャーボート愛好者に対する安全指導（水上オートバイ、ミニボートを含む。）**

ア．海水浴場付近等での安全運航

遊泳者の近くを航走しないことや周りの船舶の動静に注意し安全な速力で運転するよう呼びかけます。

イ．発航前点検と常時適切な見張りの励行

ウ．ミニボートの浸水・転覆及び衝突事故の防止

エ．最新の気象・海象情報の把握とライフジャケットの常時着用

**（２）活動予定**

**遊泳者に対する活動**

関係機関と連携し様々な取組みを実施しますが、特に本年度重点的に取り組む遊泳者事故防止対策として、次のアからウの活動を計画しています。

ア．安全啓発リーフレットの校内配布

北海道庁のほか、小樽市、石狩市及び札幌市の教育委員会と連携し、道内の小・中・高の児童・生徒を対象に、海での遊泳についての注意事項及び過去に遊泳事故発生した場所が掲載された安全啓発用リーフレット、児童、中高生及び保護者に合わせたリーフレットを夏休み前に配布していただく予定です。[資料 1、資料 2-1～3]

イ．ライフセーバーとの合同パトロール

小樽海上保安部と小樽・札幌のライフセーバー関係者との連携を強化するため、小樽及び石狩地区の沿岸において、遊泳者を対象とした合同パトロールを実施します。

ウ．J R 車内・駅構内における安全啓発アナウンス放送

J R 北海道の協力を得て、函館本線列車内及び駅構内において、海水浴場での遊泳や飲酒遊泳の危険性についてアナウンス放送を行います。

安全啓発のアナウンス放送は、7月13日（土）から8月18日（日）までの期間、午前9時から午後3時の間で銭函駅及び朝里駅に停車する普通列車及び快速列車内、小樽駅及び銭函駅の駅構内で実施予定です。

**釣り人及びプレジャーボート愛好者等に対する活動**

海上保安官による岸壁や海岸等における巡回指導のほか、釣具店やマリナー関係者に対して事故防止啓発用リーフレットの配布依頼を行うなど、全道で安全活動を実施します。

### その他全道各地の具体的活動例

道内各地におけるその他の主な活動予定については、資料3のとおりです。

また、昨年に引き続き北海道日本ハムファイターズの協力を得て、海難防止啓発用ポスターを作製し、道内各地の「道の駅」や釣具店など内陸在住者にも目に付く場所に掲示して事故防止を呼びかけます。

## 2 海の事故ゼロキャンペーン

上記の取組みのほか、全国的な取組みの一環として、「北海道地区海難防止強調運動推進連絡会議」構成員の各機関・団体と連携して、7月16日（火）から7月31日（水）まで「海の事故ゼロキャンペーン」を展開します。[資料4：構成員]

具体的には、海事・水産関係の民間団体と国・地方公共団体の関係機関が一体となって、商船、漁船、プレジャーボート等の船舶に対して事故防止思想の普及活動を行います。

本キャンペーンの周知活動として、7月16日（火）に札幌駅前通地下広場において、海難防止啓発用リーフレット等の配布を行うほか、同広場設置の大型モニターを使用して、「海の安全情報」のデモンストレーションを実施予定です。

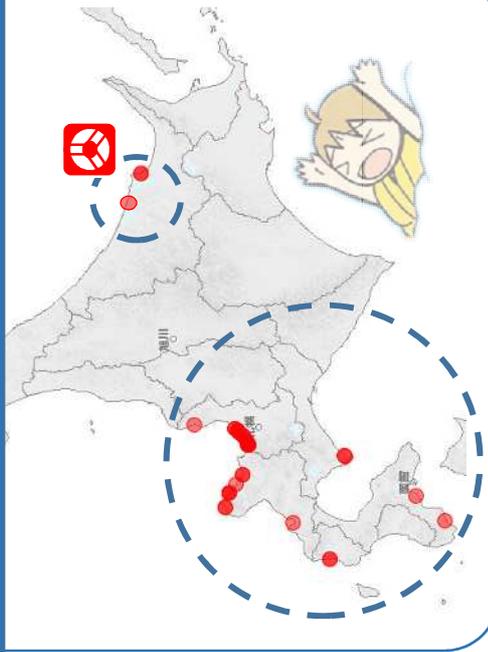
また、多くの一般市民が通行する場所であることから、夏季安全推進活動に係る遊泳事故防止等の活動も併せて実施予定です。

[資料5]

# マリンジャー 遊泳事故 ハザードマップ

・ 図中の事故発生場所は、平成26年から同30年までの過去5年間に発生した海水浴関連の事故状況です。（18歳以下の若年層者の事故のみ掲載。）

## 若年層者（18歳以下）の事故状況



海水浴場で安全に楽しみましょう！



北海道 海水浴場一覧

危機対策課・スポーツ振興課



海の安全情報はここから！

海上保安庁ウォーターセーフティガイド

Water Safety Guide

海上保安庁



「海上保安庁ウォーターセーフティガイド」で検索願います。

北海道



- 海の事故発生場所
- 遊泳中の事故
- 遊具での漂流など

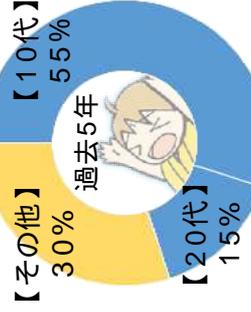
【資料作成】

第一管区海上保安本部  
交通部安全対策課

遊泳中の事故の多くは 海水浴場以外で発生しています。  
遊泳中の事故者の 半数以上が10代の若者です。

## 遊泳は海水浴場で！

年代別 事故割合

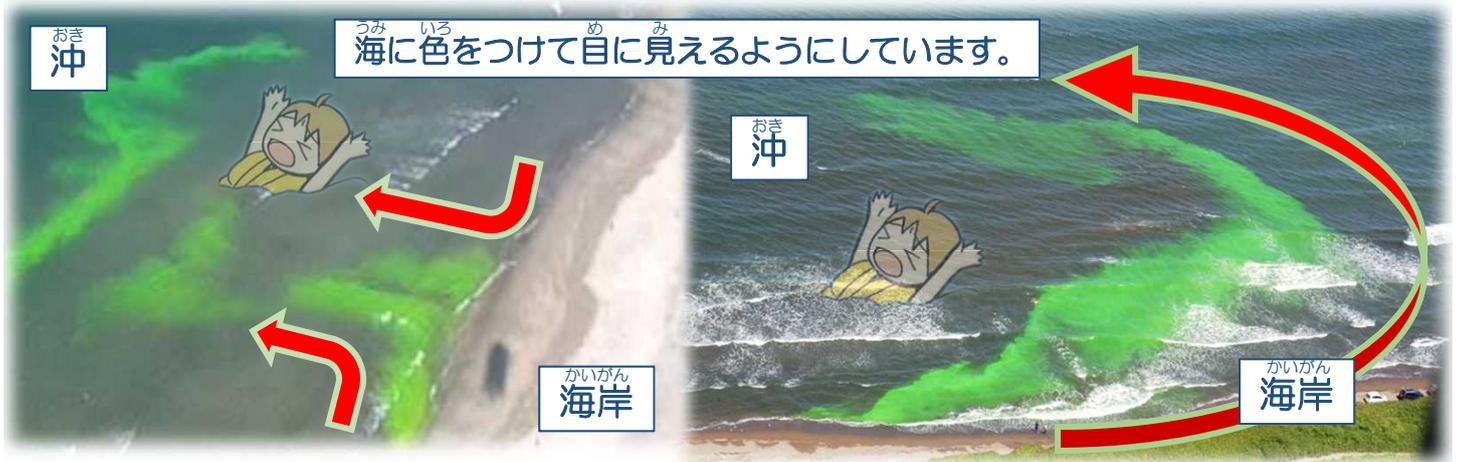


10代には10歳未満を含む

うみ あんぜん たの あそ  
海で安全に 楽しく遊ぶために

児童用

うみ め み なが ふか きけん  
海には目に見えない「流れ」や「深み」があり、とても危険です！



あぶないポイント その1 『離岸流』

うえ しゃしん やじるし かいがん おき む なが りがん  
上の写真の矢印のように、海岸から沖に向かって流れているのが離岸流です。目に見えないとても速い流れなので、あっという間に遠くに流されてしまいます。



あぶないポイント その2 『見えないから分からない』

うみ なか ふか あし  
海の中は、とつぜん深くなって足がつかなくなったりします。  
ほかに、とつぜん大きな波が押しよせてきたり、目に見えない危険がいっぱいあります。

うみ たの あそ よ  
海で楽しく遊ぶには どうしたら良いのかな？

- うみ およ かいすいよくじょう あんぜん ばしょ およ  
海で泳ぐときは、『海水浴場』などの安全な場所で泳ぎましょう。
- ひとり うみ はい おとな いっしょ あそ  
一人で海に入らないで、大人と一緒に遊びましょう。
- なみ たか わる  
波が高いときや、ぐあいが悪いときはムリをしないこと。

● 海水浴場で安全に楽しみましょう！



北海道 海水浴場一覧  
危機対策課・スポーツ振興課



● 海の安全情報はここから！

海上保安庁ウォーターセーフティガイド

Water Safety Guide

海上保安庁

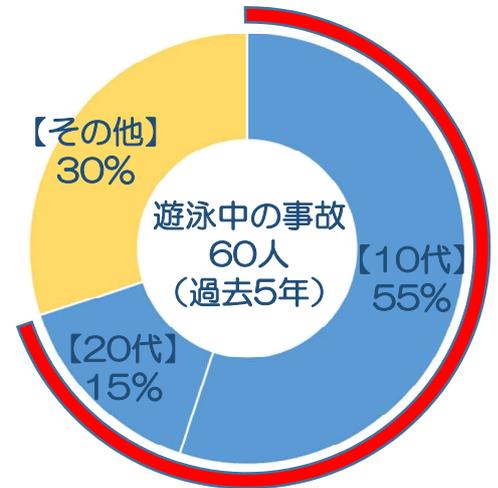
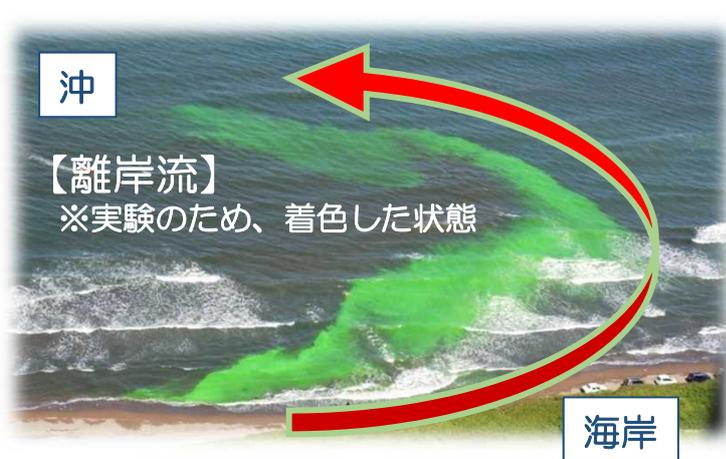
第一管区海上保安本部



# 海で安全に楽しむために

中・高生用

目に見えない危険を知り、安全な場所を選びましょう！



※10代には10歳未満を含む

## ❌ 離岸流

- 海には場所によって目に見えないとても速い流れがあり、巻き込まれてしまうと一気に沖へと流される危険があります。万が一、巻き込まれた場合は、岸と平行に泳ぎ、流れから抜け出しましょう。  
また、穏やかな海でも、突然大きな波が打ち寄せることもありますので注意しましょう。

## ❌ 深みの存在

- 海の中の地形は一定ではなく、遠浅に思えても急激に深くなる場所もあります。また、海流などの影響で海の深さは大きく変わり、以前は浅かった場所でも現在は深い場合もあります。

## ❌ 水上を走る船

- 海水浴場以外の海では、水上オートバイやボートなどの船舶も航行しており、接触の危険があるほか、監視員やライフセイバーが居ないため、事故にあっても気づかれず、すぐに助けてもらえません。

遊泳は海水浴場を利用するなど、海を知り、  
無理をせず、安全に楽しみましょう！

※海水浴場の場所は、北海道のホームページで確認してください。

●海水浴場で安全に楽しみましょう！



北海道 海水浴場一覧

危機対策課・スポーツ振興課



●海の安全情報はこちらから！

海上保安庁ウォーターセーフティガイド

Water Safety Guide

海上保安庁

第一管区海上保安本部



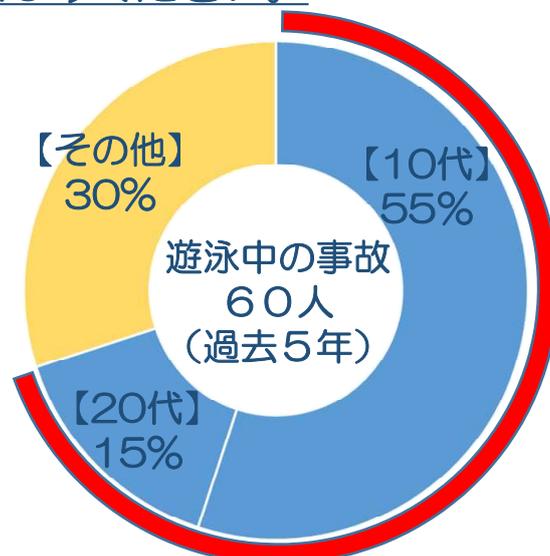
保護者の皆様へ


**海上保安庁**

# ～海で安全に楽しむために～

北海道では、過去5年に60人の方々が遊泳中に事故に遭い、その多くが10代から20代の子供や若者となっています。

海には「危険な流れ（離岸流）」や「深み」など、目で確認することの出来ない予想外の危険があります。海水浴など、海辺で楽しむ際にはお子様から目を離さず、監視員やライフセイバーが常駐する「海水浴場」を利用するなど、安全に配慮してお楽しみください。



※10代には10歳未満を含む

中・高生をお持ちの保護者の皆様へ

お子様が友人同士で海水浴へ出掛ける場合などには、以下の指導をお願いします。

- 海水浴場以外での遊泳は危険であること。  
～ 離岸流の存在、監視員が不在 ～
- 波が高い、風が強いときは海に入らず、無理はしないこと。

※ 海水浴場の開設情報については、北海道庁ホームページにて公開されています。

● 海水浴場で安全に楽しみましょう！

北海道 **海水浴場一覧**

危機対策課・スポーツ振興課



● 海の安全情報はこちらから！

海上保安庁ウォーターセーフティガイド

**Water Safety Guide**

海上保安庁

第一管区海上保安本部



## 令和元年度夏季安全推進活動

月日	場所	活動内容	実施部署 (問合せ先)
7月7日	鷗島灯台	鷗島灯台一般公開に伴い、来場者に対し海難防止活動啓発を実施	函館海上保安部 0138-42-1118
7月12日	苫小牧港	一日港長、一日船長任命式及び巡視艇りゅうせいによる港内巡視	苫小牧海上保安署 0144-33-0118
7月14日	小樽市内	マリンフェスタin小樽での海難防止啓発活動	小樽海上保安部 0134-23-0481
7月14日	稚内副港市場	わからない海の駅まつりに併せ、来場者に対し海難防止活動啓発を実施(海の事故ゼロキャンペーン)	稚内海上保安部 0162-247-8810
7月14日	根室港	根室港まつりに伴う巡視船さるま体験航海における船内放送による海難防止啓発周知	根室海上保安部 0153-24-3354
7月15日	チキウ岬灯台	チキウ岬灯台一般公開に伴い、来場者に対し海難防止活動啓発を実施	室蘭海上保安部 0143-23-3133
7月20日	天売島	天売灯台一般公開に伴い、来場者に対し海難防止活動啓発を実施	留萌海上保安部 0164-42-9118
7月21日	石狩湾沿岸	運輸局等との遵守事項合同パトロール	小樽海上保安部 0134-23-0481
7月21日	七重浜海水浴場周辺	運輸局等との遵守事項合同パトロール	函館海上保安部 0138-42-1118
7月27日	紋別港巡視船岸壁	巡視船そらち一般公開に併せ、来場者に対し海難防止活動啓発を実施	紋別海上保安部 0158-27-5250
7月28日	宗谷岬灯台	宗谷岬灯台一般公開に伴い、来場者に対し海難防止活動啓発を実施(海の事故ゼロキャンペーン)	稚内海上保安部 0162-247-8810
8月3日	管内	巡視艇りゅうせい一般公開に併せ来場者に対し海難防止活動啓発を実施	苫小牧海上保安署 0144-33-0118
8月4日	稚内副港市場	稚内みなと南極まつりに併せ、リーフレット等の配布による啓発活動(夏季安全推進活動)	稚内海上保安部 0162-247-8810
8月11日	浦河港	浦河港まつりに合わせ巡視船うらづき体験航海リーフレット等の配布による啓発活動	浦河海上保安署 0146-22-9118
8月27日	釧路市民球場	釧路運輸支局、釧路市との合同によるプロ野球公式戦における海難防止活動 1300～日本ハム対西武ライオンズ	釧路海上保安部・ 釧路航空基地合同 0154-21-5575 (釧路保安部)
7月1日～8月31日	留萌	海水浴場設置団体に対する事故防止指導啓発活動	留萌海上保安部 0164-42-9118
7月1日～8月31日	根室市内	海上保安部庁舎及び根室市内北斗歩道橋での横断幕による海難防止啓発周知	根室海上保安部 0153-24-3354
7月上旬～8月下旬	広尾町	広尾町防災無線による啓発周知	広尾海上保安署 01558-2-0118
7月初旬	紋別港	岸壁での釣り人に対する警察等関係機関との合同安全指導	紋別海上保安部 0158-27-5250
7月中旬～	石狩湾沿岸	海上安全指導員との合同パトロール	小樽海上保安部 0134-23-0481
7月中	江差町	体験航海にあわせ、乗船者に対し海難防止啓発活動	江差海上保安署 0139-52-5118
8月上旬	厚岸港	全国さんま棒受け網漁業協同組合とのさんま漁船に対する合同訪船指導活動	釧路海上保安部 0154-21-5575
8月上旬～中旬	花咲港	全国さんま棒受け網漁業協同組合とのさんま漁船に対する合同訪船指導活動	根室海上保安部 0153-24-3354
8月中旬	豊浦方面	西胆振小安協との合同による海難防止、安全対策啓発活動	室蘭海上保安部 0143-23-3133
全期間(2～3回)	石狩湾沿岸	ライフセーバーとの海水浴場外合同パトロール	小樽海上保安部 0134-23-0481

期間中、管内の保安部署において、釣り人、レジャーボート愛好者、漁業者及び遊漁船運航者等に対し海上保安官が直接安全啓発活動を実施します。

また、公共施設、釣具店、レジャーボート販売店、観光施設(道の駅等)及びマリーナ等に対し釣り人、マリンレジャー愛好者等にリーフレットの配布、海難防止啓発ポスターの掲示を依頼します。

北海道地区海難防止強調運動推進連絡会議  
構成員一覧（順不同）

北海道運輸局

第一管区海上保安本部

札幌管区气象台

函館地方海難審判所

運輸安全委員会事務局函館事務所

北海道総合通信局

北海道

札幌市

公益社団法人 北海道海難防止・水難救済センター

北海道船主協会連合会

一般社団法人 全国船舶無線協会北海道支部

北海道機船漁業協同組合連合会

NPO法人 パーソナルウォータークラフト安全協会北海道地方本部

日本ライフセービング協会北海道支部

北海道スキューバダイビング安全対策連絡協議会

全日本海員組合北海道地方支部

北海道漁業協同組合連合会

北海道旅客船協会

一般財団法人 日本海洋レジャー安全・振興協会北海道事務所

公益社団法人 北海道海事広報協会

公益社団法人 日本海洋少年団北海道連盟

日本小型船舶検査機構札幌支部

一般社団法人 日本マリン事業協会北海道支部

北海道漁業無線連合会

北海道船用工業会

公益財団法人 海上保安協会北海道地方本部

## 札幌駅前通地下広場海難防止PR活動

海の事故防止活動の一環として関係省庁及び海事関係者、マリンレジャー関係者が一体となって、札幌駅前通地下広場において海難防止啓発イベントの開催を予定しております。

- 1 実施日時  
令和元年7月16日(火) 14:00～16:00
- 2 実施場所  
札幌駅前通地下広場 北2条広場
- 3 参加予定機関  
第一管区海上保安本部、北海道総合通信局、北海道運輸局、札幌管区气象台、北海道、(公社)北海道海難防止・水難救済センター、日本小型船舶検査機構札幌支部
- 4 PR活動の概要  
札幌駅前通地下広場を通行する歩行者に対し、啓発活動を実施します。  
(1) 大型ビジョンを使用した「海の安全情報」デモンストレーション  
(2) 海難防止ポスター掲示、啓発ビデオの放映、リーフレット等の配布  
(3) ライフジャケット試着

### 海難防止PR活動案内図

